

住宅の空気質環境に関する 設計技術セミナー (温熱環境編)

●●●●● 健康的で快適な空気質環境とはどうあるべきか ●●●●●

本セミナーは住宅の空気質環境について、省エネ基準への適合に対応することはもちろん、そこに暮らす人の快適性や健康を考慮した高品質な住宅を提案する上で必要となる設計技術を、講義や演習を通して習得することを目指します。1回目の換気編に続き、2回目の本セミナーでは温熱環境についての設計方法を総合的に学びます。皆様の御参加をお待ちしています。

日時：2023年3月10日(金)13:00~17:00

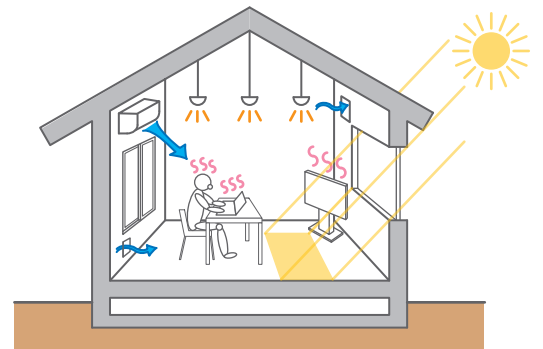
講師：柿沼整三氏 (ZO設計室代表取締役、東京理科大学非常勤講師)

講師からのコメント

2004年に『建築断熱の考え方』(オーム社)を出版しました。その当時、こんな計算は設備屋の仕事といわれました。ところがU値を意匠設計者が算出できる世の中となりました。意匠設計者がこれを用いて冷暖房の空調能力を算出し、機器選定できるセミナーをとの声掛けがありました。頑張って進めたいと考えますので、ご一緒下さい。

室内外温度差
換気負荷
日射負荷
室内発生熱負荷
(人体、照明、TV、PC等)

暖房負荷 ≤ 装置容量
冷房負荷 ≤ 装置容量



プロフィール

1950年 栃木県生まれ
1977年 工学院大学工学専攻科建築学専攻 修了
工学院大学中島研究室を経て
1981年 ZO設計室 主宰
1987年 有限会社ZO設計室 代表取締役 現在に至る
その間、関東学院大学、武蔵野大学 非常勤講師を歴任

■ セミナー概要

初めに空調計画に必要とされる熱負荷計算の考え方をやさしく解説します。その上で住宅のある1室について、その室の外皮性能を考慮した熱負荷計算を演習していただき、空調機器を選定する上での根拠となる計算法の基礎を学びます。また演習での計算結果を踏まえ、こういった機器(ヒートポンプエアコンにするか冷温水パネルを用いるか等)をどの位置(壁なのか床なのか等)に取り付けるのか、そのあり方について、エネルギー消費量はもちろん、快適さの視点を交えて空調システムを解説します。更に住宅に空調システムを実装する上での建築的な設えや納まりについて事例紹介を交えて解説し、快適な温熱環境をどのように具体化するかについてトータルに学ぶことを目指します。

■ 対象者：東京建築士会会員、全国の都道府県建築士会会員、一般

■ 受講料：正・準会員 3,000円 / 一般 4,000円 / 学生 1,500円 (クレジットカード・コンビニ・ATM可)

■ 参加方法：ZOOMによるwebセミナー

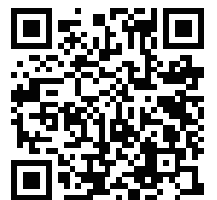
■ 申込方法

下記URLまたは二次元QRコードより申込ページにアクセス頂き、申込のお手続きをお願い致します。

セミナーの申込みにはpeatixへの事前登録が必要です。

〈URL〉 <https://kankyo0310.peatix.com>

〈二次元コード〉



■ 主催：(一社) 東京建築士会 ■ 企画：(一社) 東京建築士会・環境委員会 ■ 後援：(公社) 日本建築士会連合会

■ 問合せ：(一社) 東京建築士会事務局 担当：遠藤 TEL：03-3527-3100 E-mail：event@tokyokenchikushikai.or.jp

個人情報の取り扱い：本申込書に記載頂いた情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び、東京建築士会が開催する他のイベントの案内・照会の為に利用する場合があります。